

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	潜在的な薬剤性有害事象を自動的に検出するアルゴリズムに関する研究
研究期間	2022年3月26日 ～ 2027年12月31日
対象患者	対象期間に島根県立中央病院を受診又は入院した、18歳以上の全患者さん
対象期間	2019年4月1日 ～ 2025年3月31日
研究協力機関の名称	島根県立中央病院
実施診療科	感染症科
責任者	中村 嗣
意義・目的	本研究は、薬剤を使う時に起こりうる問題を自動的に予測するシステムの開発を目的としています。そのシステムにより、問題を早期に発見または防止することが可能になると、薬剤による治療の安全性が更に高くなることが期待されます。
研究の方法 (試料・情報の利用方法・他施設への提供方法を含む)	対象患者さんの診療録から、年齢、性別などの基本情報、薬剤の投与状況、投与前後の健康状況詳細、薬剤以外の医療、などの項目を収集し、薬剤に関連して起こる問題の分析をします。この分析結果を用いて、薬剤を使う時に起こりうる問題を自動的に予測するシステムを開発します。 収集した臨床データには、患者さんの個人とは無関係の番号を付けて対応表を作成し、院内で適切に管理します。研究代表施設の兵庫医科大学（研究責任者：兵庫医科大学 臨床疫学 森本剛）に下記の情報を提供しますが、データの解析は、個人を特定できる情報を削除した上で行われるため、患者さんのプライバシーは守られます。
利用・提供する試料・情報の項目	診療科名、担当医の情報、入院日、退院日、外来受診日、外来受診回数、患者基本情報（性別、年齢、身長、体重）、疾患、病歴、喫煙、アルコール摂取、ご家族の病歴、体温、血圧、心拍、呼吸回数の測定及びその測定日、血液検査結果、検査日、外来および病棟で投与された薬剤の詳細、健康状況（発熱、嘔吐、下痢、転倒有無など）等
試料・情報の提供の有無	試料・情報の他施設への提供 <input checked="" type="checkbox"/> あり・ <input type="checkbox"/> なし (ありの場合、海外の施設への提供 <input type="checkbox"/> あり・ <input checked="" type="checkbox"/> なし)
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。
結果の公表	学会発表及び投稿論文
備考	

*****お問い合わせ先*****

島根県立中央病院 感染症科 中村 嗣 電話：0853-22-5111

兵庫医科大学 臨床疫学 森本剛 電話：0798-45-6879
